

いつもありがとうございます。

W48 青果発注書をお送り致しました。

御注文のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

### ・11月23日は出荷をお休み頂きます

先週御案内させて頂きましたが、通常月曜日出荷のお客様は来週月曜日が祝日の為、  
火曜出荷水曜・木曜日着になります。

予め御了承のほど、お願い申し上げます。

### ・今週の特売

北海道産 JAS 池田さんの剣淵タマネギ

### ・12月の月間テーマパネル 肌ケア



肌は内臓の鏡。 食材で肌トラブルを鎮める

「肌は内臓の鏡」これは私の薬膳の先生から教わった言葉です。

本当にその通りで、顔や身体の肌は、内臓の状態が出てきます。

生活そのものや、食生活をそのまま映し出してくれます。

美容関係かな？と思いがちですが、健康管理上、大事な兆候です。

口内炎になる方は、 ビタミンB2、B6、B12等を摂れば良い事が知られていると思います。

そういう事です。口の中か外かの違いで、原因は、疲労や身体全体のバランスの崩れから来ています。

西洋医学と中医学で カテゴリー別に、 どういう食品を取れば良いのか、食品を上げています。

例えば、

- 肌荒れ、にきびに「肺を潤したり、身体の湿った熱を除いたり、コラーゲンを摂る」として、  
落花生(肌荒れ)、生姜(しみしわ)、なす(にきび)、トマト(しみしわ) など
- くすみ、顔のつやに「補血(血液を増やし肌の色UP、補気(健脾=消化器系を強くする)食材も摂る)」として  
にら(しみやできもの)、レバー(補血)、とまと、にんじん(補血)

ざっとこんなパネルになっています。

よろしくお願いたします。(中澤佐江子)

### ・北海道産 特別栽培 無限樹・大川さんの栗南瓜



アルファーが取り扱う南瓜を並べてみました。

左が今年からスタートした鹿児島県指宿市の恋するマロンで、来年も5月20日頃からスタートの作付けをします。

今年は失敗して、6月5日からのスタートとずれ込みましたが、反省点を踏まえて万全を期します。

面白い事は、今年栽培されていた畑を見ていた近所の南瓜名人が、『来年は僕にも作らせてくれッ』と言って来られたことです。

こうして、広がっていってくれることが、八百屋冥利に尽きます。

宮崎県・熊本県・長崎県をはさんで今の北海道に北上して行きます。

そうして抑制栽培で、今度は逆に長野県・宮崎県・熊本県・鹿児島県と南下して行きます。

残念ながら、沖縄県は美味しい南瓜を作る農家さんとの出会いが無く、不参加ですが、

こうして、日本列島を上下できることが、八百屋の醍醐味です。

一番右は、恋するマロンではありません。

『こふき』という地味な品種名ですが、この時期は恋するマロンより美味しいので、これを採用しています。

土曜日・日曜日、九州のお客さまと、数々関西のお客様の店舗をまわらせて頂きました。

どのお店も、この無限樹の『こふき』を並べて頂いていました。

ほとんどが 100g 58 円の値付けでした。

ところが、2 社は市場の南瓜もおいておられました。

市場の南瓜は 100g 38 円でしたが、フェースの広さが逆に 58 円の方を倍ほど取られていました。

にもかかわらず『こふき』の方は、ほぼ完売状態でした。

もう 1 社は同じ 58 円北海道の南瓜をおかれていました。

POP も 2 枚縦に並べて、同じところに置かれていましたが、『こふき』は 2 切れしかなく、もう一方は両の手でも足りない、一緒に見た方の両の手を足しても、足りないくらい沢山残っていました。

私には、そちらの南瓜も良い南瓜に見えましたが、やはり評判が違うのでしょうか、

ちゃんと無限樹の南瓜を選んでおられるのが、嬉しいですが、少し怖い気もしました。

評判がこちらに向けば心強いですが、あちらに向くとなかなか勝てなくなってしまうことが想像できたからです。

所詮、南瓜です。

世の中に、上手な農家は一人二人ではありません。

その気になれば、美味しい南瓜を作る農家は他にもいずれ現れることでしょう。

現に私もその一人で、参考になる南瓜があったので、ここまでこの栗南瓜のシリーズを作れたのだと思います。

野菜売りは、農産品の品質だけ追いかけていても駄目だと思います。

価格に釣られて、私どもの南瓜をストップして市場の安い南瓜を大量に入れらるバイヤーさんもこの秋おられました。

きっと、市場の担当者と仲良くしたいだけで、お客さんもお店も見えておられないのだろうと思います。

それでは、箸にも棒にもかかりませんが、価格でも品質だけでも駄目で、もっと大切な事柄があるような気がしています。

価格や品質を追うだけでは何故駄目かと言うと、現在の資本主義下にあっては、

価格競争を余儀なくされ、売価は限りなく生産原価に近づくからです。

これでは、利は薄くなるばかりです。

販売者の利が薄いという事は、消費者にとって良い事だと言われればそれはその通りです。

でも、それだったらボランティアでもしていれば良いというのが私のスタンスです。

私は商売人です。

商売人の務めと努めは、消費者のお役に立つことです。

お役に立つポイントが価格だけでは、芸がありません。

星稜高校の松井を4打席連続で敬遠して、一度もバットを振らせなかった明徳の監督が物議をかもしましたが、

勝つためだけでは駄目なようにもっと大きく、暮らす人たちを見て、その方たちが未だ気づかぬ  
幸せのポイントを、

提示出来て初めて、商売人の存在意義が高まるのではないかと考えて来ました。

儲ければ、儲けるほど、もっと儲けたくになりますが、問題はその儲けを何に使うのかです。

儲けが無ければ、存在意義を高めることなど出来ないのも資本主義社会です。

間もなく、MMT(近代経済制度)という制度に移行すると予想していますが、これは為政者  
が税を撤廃しようという、

人類始まって以来の画期的な試みだと私は考えています。

2020 年今の日本政府が遣っている事は、国民から税の徴収を 62.5 兆円見込んでいま  
す。

ところが、2020 年の国家予算は 102.6 兆円で、毎年こんな事を遣っていて税収に対する  
予算累積赤字額は大きくなり、

その代償の発行国債は 900 兆円程度になっています。

それでも、国家は破綻していません。

それは国民が納税している額以上に国債を買っているからです。

亭主が嫁さんから謝金しているようなもので、嫁さんがお金を亭主の借金以上に持っていれ  
ば家庭の経済が行き詰まらないのと同じです。

この原理を利用しようとしているのが、MMT だと理解していますが、

そうすれば問題は、その亭主の借金が亭主の享樂のために使われていれば、嫁は怒り始め  
るでしょう。

逆なら、亭主が起こり始めると思います。

問題は、何に何のために使っているかだと思います。

これが、商売人が儲けても、その儲けを何に使う為かが問われるところです。

儲けて蓄財しているだけでは、或いは新店を出しているだけでは、いずれお客さんはもっと大  
切なところに使っている店に流れると思います。

私は草野球の監督に、『お金は使い方によって価値が変わる』と教えられました。

そのように考えると、税を払うだけが能ではなく、出た利益を消費者のためにどのように使うかが商売人の真骨頂だと思います。

そのためには、商売も上手にならなければいけないし、周りの方に役立つ世界観も鍛えなければならぬし、

何が役に立っている事なのか、勉強も大事だと思う次第です。

すいません、二日間御一緒したお客様 5 人のうち 4 人が野球選手で、おまけに 4 人がキャッチャーだと聞いて、

すっかり頭がまた野球漬けになってしまいました。

今年の冬至用南瓜は、1 月にまで持ち越したいと思い、沢山作付けさせてもらっていますが、果たして、どれだけお願いした皆さんが上手く栽培してくれているか、そろそろ集計する時期になりました。

それにしても、ありがたいことによく売れる南瓜になってきたと、喜んでいる声だと思って長くなったことを御容赦下さい。

### ・売場づくり



画像の売場は彦根市の企業さまが11月初めに作られた売場です。

以前より提案を続けておりました、チラシ企画を取り組みたいと連絡があり、企画し提案、この売場を作って頂きました。

「大した売場は出来てないんだけど…」と写真を頂いたのですが、そんなことは全くなく、見た瞬間にニヤニヤしちゃいました。

この売場、6日間での販売実績としては、アルファの商品のみで、30万円弱売れた！とのことでした。

写真右下の和田さんのごぼうとしましては、なんと、**326 パック**も売れたよ！と喜んでもらえました。

やはりお店がやる気になって始めた企画は、必ずお客さんは応えてくれると確信に変わる売場として実績が出ました。

企業さまが一所懸命取り組んでくださると、弊社も自ずと必死になってしまいますが、ただ、興味本位かも分かりませんが、販促物を作成させるだけさせて、売場に貼り出しもしてもらえなければガッカリしてしまいます…。

一所懸命取り組んで頂ければ、力不足も多々あろうかと思いますが、全力でお応えしたいと思っております。(有安海)

・奈良県産益田さんのもものスケカブ



某公共放送の奈良放送局で 11 月 10 日に放送されました。

↓ リンク ↓

<https://www.nhk.or.jp/nara/program/umaimono/index.html>

奈良の美味しいものを探すというテーマの番組です。

但し、五條市は柿で有名なので、柿以外の美味しい物を探すという条件でスタートしました。



奈良の美味しい物をキーワードに色んなホームページを検索していく中で、  
弊社のホームページが決め手になり『もものすけかぶ』 益田農園 に決定したそうです。  
撮影当日はあいにくの雨でした。翌日はよく晴れていたので一日撮影日がずれていたらもっと  
綺麗に撮れた気がします。

内容としては、もものすけカブの紹介と食べ方提案という感じで終始していました。  
益田さんお疲れ様でした。

w48 より益田農園様からの直送提案を開始します。

1回 50 パックを 1 ロットとなります。1 月中旬頃まで継続予定です。(吉田麻衣)

#### ・奈良県産益田さんの生落花生



カビの心配があったでしょうから  
アルファーの方で実験してみました。

結果は問題ありませんでした。

写真の状態です。益田農園様から入荷します。

実験として冷蔵保管・常温保管・段ボール保管で、

試してみましたが、冷蔵・常温ともに全くカビは生えませんでした。

段ボールの中の物のみ少々カビが生まれました。

やはり穴が開いた段ボールでも空気の循環がなければ、

カビが生えてしまうようです。

到着後、すぐに陳列してしまえばカビの心配も少なく済むので、

来年は是非お試しいただきたいと思います。

弊社としても来年はしっかりとご案内できるように致します。(吉田麻衣)

### ・今週の特売

北海道産 JAS 池田さんの剣淵タマネギ

### 商品案内変更

青森県産特別栽培王林・・・28-32 玉在庫販売

北海道産特別栽培メマンベツ人参・・・400g 値上げ。

北海道産特別栽培メマンベツ人参・・・400g 以外終了

京都府産九条ネギ・・・直送対応追加

奈良県産特裁益田さんのもものすけかぶ・・・直送対応追加

熊本県産特裁肥のあけぼのみかん・・・在庫販売

長崎県産特裁なんぶきゅうり・・・休止。ハウス修繕作業の為。再開は 12 月

頭頃となります。(吉田麻衣)

それでは、今週も御注文の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

有限会社アルファー

吉田清一郎